

長野県オリジナル品種

シナノリップ

長野県果樹試験場育成品種

果汁が多くみずみずしい『夏りんご』



来歴

長野県果樹試験場が「千秋」に「シナノレッド」を交配して育成しました。現在、出願公表中です（出願公表日：平成27年9月16日）。

生態特性

開花期：4月下旬～5月上旬で、「ふじ」、「つがる」と同時期です。

成熟期：育成地（須坂市）で8月中下旬に成熟します。「つがる」よりも5～10日早く収穫となります。

成熟に要する満開後日数：105日程度。

果実品質

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 果実の形 | 扁円形 |
| 果実の大きさ | 300g程度 |
| 果皮色 | 紫紅色でほぼ全面に着色、夏季高温年でも着色は良好。 |
| 果肉 | 淡い黄色で、やや軟らかい。 |
| 糖度 | 14～15%程度 |
| 酸度 | 0.4%程度 |
| 食味 | 歯切れの良い食感で、果汁が多くみずみずしい。甘酸適和で食味は良い。 |

栽培特性

| | |
|---------|--|
| 樹の特性 | 樹姿は開張性で、樹勢は弱。花芽の着生はやや少。 |
| 交雑和合性 | 「ふじ」、「つがる」とは交雑和合性だが、「秋映」、「シナノゴールド」とは交雑不和合性。S遺伝子型は S_1S_3 。 |
| 果実の生理障害 | さびの発生はほとんど見られず、内部褐変の発生もない。収穫前落果はほとんどない。 |
| 貯蔵性 | 常温で1週間程度、冷蔵で4週間程度。 |
| 耐病虫性 | 通常の防除の範囲では、特に問題となる病害虫の発生は見られない。 |

栽培上の留意事項

- (1) 着色が先行する品種のため、果皮色だけの判断による早取りを避ける。満開後日数(100～110日)、地色等を参考にして収穫適期を把握し、食味を確認してから収穫する。
- (2) 収穫期は高温となるため、着色管理を実施する時は果面の日焼けに注意する。
- (3) 着果初年の着果量が多いと、次年度の花芽着生が劣る場合があるので、着果過多に注意する。
- (4) 収穫前落果の発生程度は無～わずかであるため、落果防止剤の散布は必要ない。
- (5) 整枝せん定、施肥および病害虫防除は、地域の慣行的な栽培管理に準じて行う。
- (6) 高接ぎ樹等の樹勢が強い条件下では花芽着生が劣るため、新梢の誘引等により樹勢を早く落ち着かせるように誘導する。

苗木のご注文は、長野県果樹種苗協会会員業者・最寄の農業協同組合へお申し込みください。

問い合わせ先

長野県園芸作物生産振興協議会うまいくだもの推進部会(長野県庁農政部園芸畜産課内)

TEL:026-235-7227 FAX:026-235-7481 E-mail:enchiku@pref.nagano.lg.jp

長野県果樹試験場 TEL:026-246-2411(代表) <http://www.pref.nagano.lg.jp/kajushiken>